

ユーラシアンホットライン

【第 1 回中津川モンゴルフェスティバル事業報告】

シリングル盟東スニット旗（スニット左旗）から代表団、優勝力士が参加。愛川町に友好都市を提案

大野 遼

2011 年 11 月 6 日（日）、神奈川県立あいかわ公園で第 1 回中津川モンゴルフェスティバルを開催した。

宮ヶ瀬ダム周辺振興財団、NPO ユーラシアンクラブ愛川サライ、モンゴル・ブフ・クラブが共催し、愛川町観光協会、神奈川新聞社後援、有限会社中津ミート協賛、中津川モンゴルフェスティバル実行委員会、財団法人繊維産業会、ひまわり会、遊 2 バンド、中津川仙台下クラブ、藤塚クラブ、ウェルネススポーツ専門学校、カムイミンタラ、などの協力で、中華人民共和国内モンゴル自治区シリングル盟東スニット旗の議会副議長を団長とする代表団もこのイベントのために来日し、モンゴル相撲で数々の優勝歴を持つ力士も特別に参加、見事優勝し、拍手を浴びました。

このフェスティバルは、愛川サライが 6 年間続けてきたモンゴル文化紹介を踏まえて、アジアの時代にふさわしい異文化交流事業として、愛川町だけでなく、神奈川県をはじめ首都圏への文化発信事業とするために半年にわたって宮ヶ瀬ダム周辺振興財団と協議を続け実施することになった。雨模様で実施するかどうか、少しためらうところもあったが、関係者の意見を聞きながら、総合的に判断して開催を決定したもので、フェスティバル開催日は、ほとんど雨もなく、愛川町をはじめ関係者やあいかわ公園の一般客を含め約 200 人が参加、初めてのイベントを楽しみました。今回の催しは全て録画され、一本の DVD に編集されました。

以下、フェスティバル開催に至る経緯をご報告する。

<開催の決定と準備>

雨予報の中一般客のほとんどいないことが確実視される中、開催するかどうか悩むところであったが、内モンゴルから代表団が来日することや第 1 回のイベントの意義、多くの協力者、ご理解、



ご支援を得た多くの方々に継続開催に向けた決意や覚悟を示すことの重要性から、総合的に考え、また当日の降雨量がほとんどないと判断した上で、開催を決定した。

私は、協力スタッフの支援で、前日モンゴルのゲルやテントをあいかわ公園に運び込み、財団職員や協力者とともに会場の位置取り、テントの設置をおこない、夕方から、参加関係者に食べてもらうカレーや肉料理を当日の朝午前 4 時までかけて仕込み、早朝、鍋やコンロ、冷凍庫、食器、など大量の物資を軽トラに載せて搬入。朝 8 時からの準備に取り組んだ。

<フェスティバルの開催>

6 日当日は、朝から雨がぱたりと止み、中津川モンゴルフェスティバル実行委員会の関係者が 14 ポイントの設営準備に粛々と取り組み、地元の親父バンド「遊 2 バンド」の 9 人、調理やモンゴル人の援助役を務めてくれたひまわり会のご婦人 10 人など地元の参加者に勇気付けられました。10 時には、内モンゴル代表団を含む、



モンゴル・ブフ・クラブのモンゴル相撲力士、音楽演奏家らがバスで到着、早速モンゴルのゲルの組み立てを開始。雨模様を心配して観客用のテント 7 張りを持参した東京アイヌ協会名誉会長の浦川治造さんらカムイミンタラ関係者、そしてプログラムのスタートを飾る「テントゼミナール」講師川又正智・国土館大学教授が到着し、フェスティバルは開催しました。

テントを使ったゼミナールは、地元自然観察会の山口勇一さんのご協力でモンゴル

草原考古学の状況をスライドで上映、暗幕設営に課題を残したものの 5,60 人の参加するゼミナールが実現しました。その後、モンゴル音楽を紹介するプログラムには、ゼミナールの参加者がそのまま椅子を手に移動し、芝生のフェスティバルは和やかに展開し、ひまわり会らの協力でカレーや肉料理の提供販売も順調に進み、フェスティバルの本番、モンゴル相撲のトーナメントに展開し、内モンゴルシリングル盟東スニット旗のエルデニクトホ副議長の挨拶、特別参加したモンゴル相撲の現地優勝者オドソドさん、特別参加の元闘脇星風や蒼国来関などモンゴル人力士、16 人のトーナメント参加者が紹介されました。トーナメントには、神奈川県内で格闘技経験者が挑戦を申し出てくれました。

<白熱した持久戦と歓迎演奏、料理、文化紹介>

芝生の中央 30 メートルの周辺にセットされた観客用のベンチには、カレーや肉料理を手にした関係者の家族や一般客が座り、本部テント正面のモンゴル相撲力士の待機するテントやゲル、演奏開始を待つ遊 2 バンドのテント、カレーや肉料理を購入するお客さんたちの列など、想定したフェスティバルの雰囲気が出現し、流れるホーミーなどのモンゴル音楽をバックにパーボルドさんの相撲解説で、



芝生中央での 16 人から 8 人、8 人から 4 人という勝ち抜き第 1 回戦、2 回戦の熱戦を観戦しました。

プログラムは順調でしたが相撲は白熱し、予定していた 1 時には 2 回戦が終了せず、2 回戦終了後

に予定していた遊 2 バンドの演奏をスタート、ベンチャーズのなつかしい音楽演奏で試合を盛り上げました。

このため 2 回戦終了でプログラムが途切れることなく、遊 2 バンドの演奏から、ハリフさんの馬頭琴演奏などモンゴル音楽と舞踊、モンゴル衣装のファッションショーと続き、特別参加のウェルネススポーツ専門学校によるロシアのサンボの紹介、厚木市のわんぱく相撲・藤塚クラブの子どもたちによるモンゴル相撲体験などによって、最後の準決勝、決勝へとコマを進めました。

<アジア SUMO フェスタ実行委員長挨拶>

神奈川県愛川町は、首都圏の西端に位置しますが、東端ともいうべき千葉県君津市では 10 月 16 日、カムイミントラで「アジア SUMO フェスタ」が開催されており、主催した浦川治造さんが SUMO 的競技で諸民族の交流を図ろうと挨拶しました。

<内モンゴルのオドソドが優勝>

勝ち上がった勝者の試合は白熱し、決勝戦は元大相撲幕内力士の星風（モンゴル国出身アマラー）と東スットから特別参加した強豪オドソドの対戦となり、試合は長びき。遊 2 バンドの演奏も再スタート、力がぶつかる試合を盛り上げました。試合はオドソドの勝利で締めくくられました。

フェスティバルは、午後 3 時半、表彰式をも



って終了。第 1 回中津川モンゴルフェスティバルは成功裏に終わりました。天気は左右される野外イベントのリスクを体験した第 1 回でしたが、内モンゴルからの特別参加、多くの関係者の協力で準備してきたフェスティバルは、継続開催の土台と道筋を確認する意義ある催しとなりました。

<代表団は視察・表敬と愛川町町会議員との懇親会。ビデオをお土

産に帰国>

内モンゴルから特別参加した代表団は翌日地元の半原小学校を訪問、校庭で児童と円陣を作って交流し、授業を参観。実行委員会を支えた財団法人繊維産業会、愛川町を表敬、養豚システムで全国的にも注目される地元企業「中津ミート」を視察、松下憲司社長の説明を受けました。夕方は、協力団体のひとつ中津川仙台下クラブの会議室で愛川町町会議員有



志 4 人ら 16 人が懇親会を開き、歌も披露されるなど盛り上がりました。一行は土曜日に帰国されましたが、小島省吾さんが撮影編集したビデオをお土産に手渡しました。代表団長は、来年の開催を楽しみにし、今年以上のさまざまな文化人参加者を同行すると語っていました。

<財団をはじめ関係者のみなさまありがとうございます>



共催していただいた宮ヶ瀬ダム周辺振興財団は、職員挙げて必要なテントを用意し設営撤収に携わっていただき最後まで見届けていただきました。ありがとうございました。

前日から泊り込みで仕込みに協力していただいた菅野陽さんはじめ当日設営から撤去までお手伝いいただいた NPO ユーラシアンクラブ・愛川サライの仲間の皆様、中津川モンゴルフェスティバル実行委員会、協

力団体、後援関係者の皆様、そして特に当日および翌日の町会議員有志との懇親会に大量のホルモンを提供していただいた中津ミートの松下憲司社長各位に心から感謝申し上げます。また雨模様の事業実施に快くご寄付、お祝い金をいただいた各位に感謝いたします。ご協力どうもありがとうございました。

<バイオマス産業社会ネットワーク(BIN)第 111 回研究会のご案内>

日 時：2012 年 12 月 16 (金) 19:00 ~ 21:00
テーマ：『『広葉樹ルネサンス』をめざしてー広葉樹利用のこれまでとこれから』講演者：土屋俊幸氏（東京農工大学大学院教授）
会 場：JICA 地球ひろば セミナールーム 202

(東京都渋谷区広尾 4-2-24) 東京メトロ日比谷線広尾駅徒歩 1 分

http://www.jica.go.jp/hi_rob_a/about/map.html

参加費：BIN 会員 無料、一般 1,000 円

日本の面積の 2 / 3 が森林で、そのうち 4 割が人工林です。残り 6 割の自然林のほとんどを占める広葉樹林は、かつては「里山」と

して、薪炭材や様々な林産物の宝庫として地域で活用されていました。

昭和 30 年代のエネルギー革命で日本では見事なまでに薪炭材は駆逐され、里山の利用もほとんど行われなくなりました。

今後、持続可能な地域づくりやバイオマス利用を進めていく上で、この広葉樹林の利用は重要な要素であり、フロンティアです。

土屋俊幸先生は、広葉樹の多様な利用を促進させることを通じ、森林の総合的価値を引き出し、地域を活性化させる手法を提示する「広葉樹ルネサンス」を提唱されています。

第 111 回研究会では、土屋先生に、広葉樹利用の変遷と概要を伺い、生物多様性を保全・促進しながらどのような利用が可能なのか、参加者の皆様ともディスカッションできれば幸いです。

参加をご希望される方は、下記よりお申し込みください。
<http://www.npobin.net/apply/>
(画面右端の「詳細」ボタンをクリックしてください。)

【マレーシア通信 2 号】マレーシアから見えるアジア

板坂 優一 (在マレーシア・ペナン)

ハリラヤ・ハジ ~それぞれの捉え方~

11月7日はイスラム教の祭『ハリラヤ・ハジ』がありました。これは犠牲祭とも言い、預言者イブラヒムが息子イサクを神に捧げようとする故事に習い、現在では家族や親戚が集まって一緒に食事をしたり、羊や牛を屠殺し貧者に分け与えるという習慣になっているようです。この日はマレーシアや他のイスラム教を国教としている国々では休日になっています。

ウィキペディア等ではこのような事が記されていますが、私はムスリム達が実際何をするか知りたくなりました。なのでこの日、私はハリラヤ・ハジというイベントを知る為にペナンで一番大きいモスクに向う事にしました。私はムスリムではありませんので、許可を取った上でモスク内に入れさせてもらう事ができました。中は広く、そして冷房が効いていてとても居心地が良い。絨毯が敷いてあり、寝転びたくなります。しかし数分後には大勢の人が集まり、総勢数百人と思われるムスリム達が一斉に礼拝を始めました。私はその光景には圧倒され、外に出る事も出来ず、思わず私も礼拝してしまいました。モスクでは特に興味をそそるような事はせず、ひたすら礼拝でした。その後、中に居たムスリム達にハリラヤ・ハジをどのように過ごすのか数人に尋ねた所、ほぼ全員が朝にモスクで礼拝を済ませ、家に帰り、上記の様に家族や親戚が集まり、一緒に特別な料理を食べて故事を祝う大切な日だと言う回答が返ってきました。

一方、街にいた若者にハリラヤ・ハジについてどう思うか訊ね

たところ、この日は従兄弟などに会えて嬉しいけどあまり大切な日だと思っていないという意見が返ってきました。街の中はお祭りムードもなく、私が見る限り至って普通でしたが、ムスリマ(イスラム女性)は普段よりも華やかな服を纏っていました。屠殺に関しては私がモスクで礼拝している最中に終わってしまい、残念ながら見る事が出来ませんでした。

ところで『本場』のイスラムを知っているアラブ人留学生達、特にサウジアラビア人達は一体何をしていたのでしょうか?勝手な想像と期待を胸に秘めて訊ねてみた所、彼らは学校に来ているアラブ人全員でビーチリゾートへ遊びに行ったようでした。この日は彼らにとってどういう日なのか訊ねたところ、この日は彼らにとってクリスマスに当たる日であり、親の年代はだいたい祝うが若い年代はあまり関心が無いと言った返答が返って来ました。私はもっと真面目な答えを期待していたのでとても驚きました。

このように私が見たペナンのハリラヤ・ハジは何か街を挙げて祝うようなものでなく、むしろ親族達、友達同士が集まり、内輪でひっそりと楽しむイベントのように感じました。実際に彼らが個々の家で何をしているのかは謎です。次回このような機会があれば、一般家庭にお邪魔して一緒に過ごさせてもらい、体感してみたいと思っています。



我が家の近所にあるネグリモスク。ペナンで一番大きい。



中はかなり広い。この後かなり人が集って来た。

メディア・ユーラシア情報

東京外国語大学「日本語で読む中東メディア」が注目 <http://www.tufs.ac.jp/common/prmeis/fs/> です。(編集部)

東ヨーロッパ

禁錮7年のウクライナ前首相、国際機関での審理希望=弁護士

【キエフ 14日 ロイター】 在任中の職権乱用罪で禁錮7年の実刑判決を受けたウクライナのティモシェンコ前首相(50)が、欧州人権裁判所など国際裁判機関による審理を望んでいる。ティモシェンコ氏の弁護士が14日明らかにした。

前首相は10月、ロシアとのガス取引をめぐる職権を乱用したと

して、求刑通り禁錮7年の刑が言い渡されたが、判決を不服として上訴。弁護士は「ウクライナには独立した法的機関は存在しない」とし、上訴により判決が覆されることは困難との見解を示した。その上で、外国の裁判機関であればティモシェンコ氏の無罪を証明することができる可能性が高いとし、欧州人権裁判所などに審理を求める考えを明らかにした。

同裁判については「政治的に仕組まれた」との見方もあり、米国、ロシア、欧州連合（EU）は強く反発していた。[ロイター] 2011 年 11 月 15 日

<http://jp.reuters.com/article/worldNews/idJPJAPAN-2416962011115> より

北アジア (含むロシア)

国連で注目されたシベリアの知事達のプロジェクト

シベリア地域の指導者達は、ニューヨークで国連のパン・ギムン事務総長と会見し、国際社会が直面しているグローバルな諸問題解決の助けになる大型プロジェクトの数々を紹介した。

国連本部でのプレゼンテーション「ロシアの諸地域と国連の今世紀発展目標」で特に関心を集めたのは、人類が直面するグローバルな諸問題解決を目指すシベリアの知事達が示した特別プロジェクトだった。例えば、イルクーツク州のドミトリイ・メゼンツェフ知事は沿バイカル地方に国連水資源国際センターを設立するプランを提案した。これは、世界の飲料水の不足問題解決の方策を探り、その解決策を作成する基礎となるものだ。

現在、10 億人規模の人々が質的にふさわしい飲み水を手に入れる事ができない状態にある。国連の予想では 2025 年までに、その数は 45 億人に達すると危惧されている。ロシア野生自然基金「気候及びエネルギー・プログラム」の責任者アレクセイ・コロコリン氏にマイクを向け、意見を聞いた

「人が飲むに適した水の不足問題は、中央アジア及び中東諸国、そもそもポルトガルから中国の西側国境までの幅広い帯状地域全体が直面する深刻な問題だ。この地域では、今後、真水が不足すると見られている。この問題とどう闘うかだが、例えばまず何よりも、農業において他のやり方に移行する事が挙げられる。やはり今でも、真水を保存する様々な方法がまだ残されている。バイカル湖から、真水の不足するキルギスやトルクメニスタンへ水を送ればよいとまず考えるのは、あまりに素朴な発想ではないか。何よりも必要なのは、雪解け水などを利用した灌漑システムを根付かせる事だ。そうしたものはすでに、イスラエルで実用化されている。」

イルクーツク州のバイカル湖岸には、世界で唯一の湖沼学研究所があり、そこをベースに国際的な水資源センターを創設してはどうかとの提案が出されている。・・・(以下略)

[ロシアの声] 2011 年 10 月 26 日

<http://japanese.ruvr.ru/2011/10/26/59399945.html> より

笑いに飢えるロシア人

プーチン首相が「皇帝」さながら長期支配を狙うロシアで、コメディや政治小話（アネクドート）がブームになっている。

モスクワに赴任してまもなく 1 年。通りを歩く市民の表情は相変わらず厳しい。だが、劇場などでユーモアに腹を抱えて笑う姿に「ロ

シア人は笑わない」というステレオタイプは崩れ、笑いに飢えているような印象さえ受ける。

コメディでは、モスクワの演劇大を卒業した男性 4 人が作った劇団「クワルテート・イ」が人気だ。不正に満ちた選挙の「実態」などをコメディタッチに描く手法が人気を呼び、チケットは 2000 ルーブル（5100 円）～9000 ルーブル（約 2 万 3000 円）に高騰している。数少ない地方公演は入手困難な「プレミアチケット」なのだ。

汚職警官や酔っぱらいなど、ロシア人にはおなじみの日常をコント仕立てにみせる番組も好調だ。また、アネクドートも復権し、その主役は、なんとといっても、最高実力者であるプーチン氏だ。

来春の大統領選で同氏が当選すれば通算で 3 期目となることから、最近、こんなアネクドートがネットで流れた。

「中央選挙委員会からのお知らせです。プーチン氏に 2 度投票すれば、3 期目はオマケでついてきます。」

プーチン氏の当選は確実といわれ、選挙や政治に関心を失いつつある国民の心理を巧みに表現したものだ。（中略）

11 月上旬。小雪が舞う中、劇場にはこの日も観客が次々と吸い込まれていった。高額なチケットを買えるのは、比較的裕福な市民だが、それでも、笑いを求める人々に、ロシアが抱える問題の根深さを感じた。（モスクワ支局寺口亮一）[読売新聞] 2011 年 11 月 14 日 <http://www.yomiuri.co.jp/job/biz/columnworld/20111111-OYT8T00841.htm?from=navlc> より

ロシアで初のコスプレ全国大会 マニア集合、定員超過

【モスクワ共同】ロシアの首都モスクワで 20 日、同国初の「ロシア・コスプレ全国大会」が開かれた。

会場の「中央芸術家会館」では、80 組超の応募者から選ばれた 30 組がアニメのキャラクターなどの衣装で登場、なりきりぶりやかわいらしさを競った。

大会は映画や舞踏など日本文化を多角的に紹介する現代日本文化フェスティバル（在ロシア日本大使館主催）の一環。

出場者以外にもコスプレマニアが大集合し、大会はホールの定員を大きく超える約 800 人の観客ですし詰めに、会場全体にマニアがあふれ、大使館幹部は「コスプレに（フェスティバル全体が）乗っ取られたようだ」と苦笑いした。2011/11/21 【共同通信】 <http://www.47news.jp/CN/201111/CN2011112101001558.html>

西アジア

南オセチア大統領選、決選へ＝グルジア紛争後初

【モスクワ時事】グルジアからの独立を宣言している南オセチアで 13 日、ココイトイ大統領（47）の任期満了に伴う大統領選の投開票が行われた。暫定結果によると、当選に必要な過半数に達する候補がおらず、女性のジョエウ元教育相（62）＝得票率 24.6%＝、ココイトイ氏が推すビピロフ非常事態相（41）＝同 23.8%＝の決選投票に持ち越される見通しになった。結果確定から 15 日以内に実施される。

2008 年のグルジア紛争後、ロシアが一方向的に独立を承認して

から初の大統領選で、任期は 5 年。グルジア外務省は「いかなる法的根拠も持たない」と選挙の無効を主張している。[時事通信] 2011 年 11 月 14 日 <http://www.jiji.com/jc/zc?k=201111/2011111400086> より

軍政批判デモで衝突 首都など 750 人超負傷 エジプト

【カイロ＝大内清】軍部が全権を掌握するエジプトの首都カイロ中心部タハリール広場で 19 日、軍政打倒と早期の民政移管を求め座り込みを行っていたデモ隊と治安部隊が激しく衝突、保健省によるとデモ隊の 1 人が死亡、双方に計 750 人以上の負傷者が出た。

北部アレクサンドリアでも同様の衝突で 20 日、1 人が死亡した。

エジプトではムバラク前政権崩壊後初の人民議会（下院に相当）選挙が 28 日から行われる予定。衝突が拡大すれば選挙日程にも影響を与えかねない。（以下略）

[msn 産経] 2011 年 11 月 20 日

<http://sankei.jp.msn.com/world/news/111120/mds11112019380007-n1.htm> より

シリアで離反部隊の襲撃相次ぐ 武装闘争拡大、内戦懸念に現実味

【ニコシア（北キプロス）=大内清】バッシュール・アサド政権による市民弾圧が続くシリアで、政府軍から離反して反体制派に加わった部隊が、政府軍を相次いで攻撃している。米欧だけでなく、周辺のアラブ諸国からもアサド大統領に対する退陣圧力が強まる中、政権側は武装闘争に対して一切妥協しない構えをみせており、本格的な内戦に突入する懸念が現実味を増している。

フランス通信（AFP）などがシリア反体制派の話として伝えたところによると、政権からの離反を表明し隣国トルコに逃れているリヤド・アサド大佐らが結成した「自由シリア軍」が 16 日、首都ダマスカス郊外にあるシリア軍の情報施設をロケット砲や機関銃で攻撃した。施設内に拘束されている市民らの解放が目的だったが、反撃に遭い失敗したという。

（中略）政権延命のためには、アラブ連盟などからの改革要求に応じる姿勢を見せるなどして時間を稼ぎつつ、弾圧を継続して反体制派の弱体化を図るしか選択肢はないのが実情といえ、今後も反体制派との対立がいつそう泥沼化する可能性は高い。

[msn 産経] 2011 年 11 月 17 日

<http://sankei.jp.msn.com/world/news/111117/mds11111720490001-n1.htm> より

イスラム教の大巡礼ハッジ、最も危険な「悪魔への投石」儀式始まる

【11 月 7 日 AFP】世界中のイスラム教徒が 6 日、聖地メッカ（Mecca）に巡礼する大巡礼「ハッジ（Hajj）」の最後を飾る犠牲祭「イード・アル・アドハ（Eid al-Adha）」を迎えた。サウジアラビアの聖地ミナ（Mina）近郊には、約 300 万人が集まり、悪魔を表す石柱に向かって投石を行った。ハッジ中で最も危険な儀式だ。

投石の儀式では、悪魔を表す巨大な柱に多数の信者が殺到するため、過去にも死亡事故が相次いでいる。1990 年には 1426 人、2004 年には 251 人、2006 年には 364 人が転倒事故で死亡。サウジアラビア当局は事故防止のため、施設に複数層の通路を設置した。

サウジアラビア当局の公式統計によると、今年のハッジには 293 万人が参加。国外からは 183 万人が訪れているという。これまでのところ、巡礼者を巻き込んだ大規模な事故は報告されていない。

投石の儀式

犠牲祭の 3 日間、巡礼者は毎日、25 メートルの柱 3 本に、それぞれ 7 つの小石を投げなければならない。

「この儀式は精神力を与えてくれる。悪魔を打ち負かした気分だ」と、Mokhtar Khan さん（29）は語った。Khan さんは、「神は偉大なり（Allahu Akbar）」と声をあわせるバングラデシュの仲間数人とともに巡礼地を訪れた。

また、エジプトの Mohammed Husseinin さん（25）は、「最大

の敵、悪魔に投石して気分が良くなった」と語った。

いけにえ

投石前、巡礼者たちは、神の命令に基づいて我が子をいけにえに捧げようとした預言者アブラハム（Abraham）を称え、ヒツジなどを殺して犠牲祭のいけにえとする。

巡礼者の大半は、自ら動物を殺すことはせず、サウジアラビア当局の販売する証書を購入する。サウジアラビア当局はこの資金で、国外の貧しいイスラム教徒たちに、支援物資として肉を送っている。

投石後、巡礼者たちはメッカの大モスクを訪れ、イスラム教で最も神聖な遺物ブラック・ストーンが収められたカーバ（Kaaba）神殿に別れを告げる訪問をする。

ハッジはイスラム教の 5 つの信仰行為「五行」の 1 つで、巡礼が可能でなければ少なくとも人生のうちに 1 度は行わなければならないとされている。（c）AFP/Abdel Hadi al-Habtoor[AFP] 2011 年 11 月 07 日

http://www.afpbb.com/article/life-culture/religion/2839289/8039074?utm_source=afpbb&utm_medium=topics&utm_campaign=txt_topics より

13 年後半に初の国政選挙 カタール、首長が表明

国営カタール通信によると、同国のハマド首長は 1 日、2013 年後半に諮問評議会（国会）選を実施すると表明した。同国初の国政選挙となる同評議会選では定数 45 人のうち首長が指名する 15 人を除く 30 人を選出する。

カタールは首長家などの支配層が大きな権限を握っているが、05 年に発効した憲法に、助言機関だった同評議会への立法権付与と選挙の実施が盛り込まれるなど、民主的体制の整備も進められてきた。

首長が評議会選の時期を明示した背景には、中東各国で続く民主化運動「アラブの春」の影響もあるとみられる。（共同）[msn 産経] 2011 年 11 月 1 日

<http://sankei.jp.msn.com/world/news/111101/mds11110122190004-n1.htm> より

女性が「決起」、イスラム教ベール焼却 イエメン反政府デモ

イエメン・サヌア（CNN） サレハ大統領の退陣を迫る反政府デモが続く中東イエメン 19 件の首都サヌアで 26 日、数千人規模の女性がデモ弾圧を非難し、顔や体を隠すイスラム教徒女性の伝統衣服であるスカーフやベールを大量に集めて、焼却する抗議を行った。同国での反政府デモは過去 9 カ月間続くが、保守的なイスラム教統治の中で低い社会的地位に甘んじている女性によるこの種の抗議行動は初めて。反政府デモには最近、今年のノーベル平和賞をイエメン人女性の人権活動家タワックル・カルマンさんが受賞したことに触発され、女性の参加者が目立ち始めている。

ベール焼却などの行動は反体制派の弾圧で女性への攻撃が増えていることも背景にあり、目撃証言によると女性たちは「サレハ（大統領）は女性を殺す殺戮（さつりく）者でそれを誇りにしている」などと書かれた垂れ幕を掲げ、氣勢を上げた。

26 日のデモに参加した女性の 1 人は今年 10 月だけで女性 60 人以上が攻撃を受けたとし、子どもも殺されていると指摘。「部族指導者がこの問題で沈黙するのは不名誉！男性が我々を守ってくれないのなら、我々は黙ることなく自衛措置をとる」女性の要求に応えな

い部族は臆病（おくびょう）者」などと主張した。反政府デモ隊と治安当局の衝突は依然絶えず、医療関係者によるとサヌアヤタイズ州では 25 日、少なくとも 10 人が死亡、数十人が負傷した。政府は同日、停戦を発表したが効力は疑問視されている。反政府派は大統領の即時辞任を要求しているが、サレハ氏は退任後の訴追免除を求めるなどして対立の溝は埋まっていない。[CNN] 2011 年 10 月 27 日 <http://www.cnn.co.jp/world/30004398.html> より

イスラエル大統領、「イラン攻撃の可能性高まった」

【11 月 6 日 AFP】イスラエルのシモン・ペレス（Shimon Peres）大統領は現地時間 5 日夜、イスラエルや他の国々が「イランを攻撃する可能性はますます高まった」と語った。

ペレス大統領はイスラエルの民放チャンネル 2 に対し、「イランを監視している複数国の情報機関が、イランは核兵器を獲得する準備ができていますと懸念し、自国首脳らに警告している」と語った。

（中略）ハーレツ紙が 3 日に発表した世論調査によると、イランの核関連施設への攻撃を支持すると回答した人は 41%、攻撃に反対する人は 39%、態度未定は 20% だった。イランは、自国領内への

攻撃があった場合にはイスラエルを「罰する」と宣言している。
(c)AFP[AFP] 2011 年 11 月 06 日

<http://www.afpbb.com/article/politics/2839101/8025007> より

イラン 上海協力機構に加盟申請

イランは、上海協力機構（SCO）の完全なメンバー国になることを欲している。

10 日、イラン国家最高安全保障評議会のアリ・バゲリ副書記は、モスクワでの記者会見でこのように述べ「我々は、すでに加盟申請をした」と伝えた。

現在、このイラン、そしてインド、モンゴル、パキстанは SCO のオブザーバー国で、アフガニスタンとトルクメニスタンがゲスト国として、代表を参加させている。

この他、SCO 対話パートナー国の地位を、ベラルーシとスリランカが持っている。

なお今年すでに、アフガニスタンが加盟申請を行った。

[ロシアの声] 2011 年 11 月 10 日

<http://japanese.ruvr.ru/2011/11/10/60195251.html> より

中央アジア

ソ連崩壊 20 年：第 2 部 国家分裂の果てに 「関税同盟」域外に打撃

キルギスの「中継ビジネス」阻害

中央アジア・キルギスの首都ビシケク北郊のカザフスタンとの国境で、今年 7 月から「異変」が起きている。ロシア、カザフ、ベラルーシの旧ソ連 3 国でつくる「関税同盟」が正式に発効し、加盟国内の関税・貿易規制が大幅に緩和されたのに対し、キルギスなど域外との国境管理は逆に強化された。このためカザフに貨物を運ぶトラックが連日、大行列を作るようになったのだ。運転手のトクトグルさん（40）は「通関待ちに 2、3 時間かかる」と嘆いた。

キルギスでは 20 年前にソ連から独立後、隣国の中国から衣料品や雑貨、電化製品などを安く仕入れ、カザフやロシアなどに再輸出するビジネスが栄えてきた。08 年の実績でみると、中国からの輸入額は 92 億ドルで、キルギスの国内総生産（GDP）の約 2 倍。キルギスの人口約 560 万人のうち、約 80 万人が対中貿易に関与しているとされる。

しかし、関税同盟のスタートで、キルギス経済の柱だった「中継ビジネス」は大打撃を受けた。キルギスからカザフへの再輸出品はこれまでほとんど関税がかからなかったが、7 月以降すべて課税対象となったためだ。

国境では、1人 50 キロまでの「手荷物」であれば免税扱いとなる。この特例を利用し、“担ぎ屋”を雇ってカザフ側に物品を運ばせる業者も現れた。ただ、この「抜け道」も大海の一滴にすぎず、輸出に急ブレーキがかかっているのが実情だ。

ビシケク北部にある中央アジア最大のドルドイ市場も、カザフからの買い付けが激減している。コンテナの一角で 5 年前から中国製の衣類を扱うパケットさん（45）は「以前は 1000 ドル（約 7 万 8000 円）あった 1 日の売り上げが 3 分の 1 に落ち込んだ。このままでは市場は成り立たなくなる」とつぶやいた。

窮状を受け、キルギス国内では「関税同盟に加盟すべきだ」との議論が勢いづいている。10 月 30 日に行われた大統領選では、関

税同盟入りを掲げるアタムバエフ首相が圧勝した。親ロシア派として知られるアタムバエフ氏は「ソ連を復活させてはいけませんが、旧構成国間の人の往来や物流の国境はなくすべきだ」と主張する。

折しもロシアでは、大統領に来年返り咲くことが確実にになったプーチン首相が 10 月上旬、関税同盟を拡大・発展させる形でロシアと周辺諸国による「ユーラシア同盟」の創設構想を打ち出したばかり。プーチン氏は新たな外交路線として旧ソ連圏の再統合を前面に出していくとみられている。

一方、キルギスでは関税同盟入りで大国ロシアに「のみ込まれる」ことを警戒する声もある。ビシケクで裁縫工場などを営むタラバク・ウルザバエフさん（44）は「関税同盟で得をするのはロシアだけだ。製造業がほとんどない小国キルギスにとってメリットはない。逆に中国など域外からの輸入関税が上がり、インフレで国民の生活が苦しくなる」と切り捨てた。【ビシケク 田中洋之】

[毎日新聞] 2011 年 11 月 10 日

<http://mainichi.jp/select/world/news/20111110ddm007030065000c.html> より

アタムバエフ氏が当選確実に キルギス大統領選

【モスクワ＝佐藤貴生】中央アジアのキルギスで 30 日に実施された大統領選は即日開票され、アタムバエフ首相（55）＝社会民主党首＝の当選が確実にされた。国営ロシア通信によると、同氏の選対関係者は「当選に十分な票を集めた」と勝利宣言した。

31 日未明に発表された中央選管の暫定集計結果によると、開票率 90% の時点で同氏は 62・53% を得票、当選に必要な過半数の票を集めた。有力候補と目された「統一キルギスタン」党首のマドゥマロフ氏と、「アタジュルト」党首のタシエフ氏はそれぞれ約 15% の票を獲得した。暫定投票率は 60・27%。オトゥンバエフ暫定大統領は今年末に任期切れで退任する。

アタムバエフ氏は昨年のパキエフ政権崩壊後、大統領権限を縮小して議会に権限を移行する政治改革を支持。産業が集中する北部の出身で、貧困層が多い南部との経済格差の解消や、昨年 6 月

に大規模な衝突が起きたキルギス、ウズベク系住民の和解をどう促進するか課題となりそうだ。

[msn 産経] 2011 年 10 月 31 日

<http://sankei.jp.msn.com/world/news/111031/erp11103109260003-n1.htm> より

中国・カザフ協力センター運営開始へ

2 日の華僑向け通信社「中国新聞社」によると、中国新疆ウイグル自治区の霍爾果斯（ホルゴス）特区管理委員会は、霍爾果斯特区の中核プロジェクト、中国・カザフスタン国際国境協力センターが 12 月 1 日に運営を開始することを明らかにした。これにより、長きにわたって準備が進められてきた国境をまたぐ自由貿易区が正式にスタートする。（R P = 東京）

[産経 biz] 2011 年 11 月 4 日

<http://www.sankeibiz.jp/macro/news/111104/mcb1111040502024-n1.htm> より

有罪判決に報復？タジク出稼ぎ労働者を大量拘束 露の高圧姿勢浮き彫り

【モスクワ = 佐藤貴生】ロシアの入国管理当局が中央アジア・タジキスタンからの出稼ぎ労働者を不法残留容疑で大量拘束、強制送還する構えをみせている。給油のため同国の空港に緊急着陸した貨物機のロシア人操縦士ら 2 人が先週、密輸罪などで禁錮 8 年半の実刑判決を受け投獄されており、これに対する事実上の報復とみられる。

（中略）ただ、ロシア人ら 2 人に対する判決が厳しすぎることから、ラフモン大統領に政治的思惑があるとの観測もある。大統領の親類は麻薬取引の罪でロシアで投獄されており、釈放を求めるメッセージではないか - といいた憶測が出ている。[msn 産経] 2011 年 11 月 16 日

<http://sankei.jp.msn.com/world/news/111116/erp11111621030003-n1.htm> より

「流浪の生活やめさせた」...カザフ族定住化政策を称賛 = 中国報道

中国新聞社は 16 日、新疆ウイグル自治区昌吉回族自治州でカザフ族の定住化政策が成果を収めているとして、写真記事を連続

パキスタンがタリバン勢力と和平交渉 = TTP 司令官

【イスラマバード 21 日 ロイター】パキスタンのイスラム武装勢力「パキスタンのタリバン運動（TTP）」の司令官らは 21 日、ロイターに対し、TTP が同国政府と予備的な和平交渉を行っていることを明らかにした。

交渉は主に同国北西部の部族地域で、TTP の拠点となっている南ワジリスタン地区についてだが、議題を広げて、包括的な合意に達する可能性もあるという。ただ、仲介した部族民の 1 人は交渉が「とても難航」と語った。

匿名の TTP 司令官は、受刑者の釈放などいくつかの要求を行っているとし、「確かに交渉しているが、まだ初期段階。突破口が見つけられるかは今後次第だ」と述べた。

過去の和平協定はすべて失敗に終わっている。[ロイター] 2011 年 11 月 21 日

<http://jp.reuters.com/article/worldNews/idJPJAPAN-2427112011>

配信した。「もう流浪しないカザフ族」などと称賛して、同政策を称賛した。

「流浪に慣れているカザフ族を固定家屋に住ませ、鋤（すき）を持たせ、農耕生活を始めさせた」、「カザフ族の生活に変化が起こっている」と紹介した。

写真は新たに作られた「託牛所」。各世帯が所有する牛を一括して管理するので「住民は以前のように、あくせく働かないですむ」と紹介した。

解説

新疆ウイグル自治区で、少数民族として最も人口が多いウイグル人の多くは伝統的に、オアシス農業に従事してきた。一方で、交易活動も盛んで、ウイグル族は「農作と商売の民」と言ってもよい。

一方、カザフ族は遊牧生活を送ってきた。常に自らの判断で宿営地を選ばねばならず、「他者のおしつけや慣習にとらわれていたのでは、最大の財産である家畜が全滅する」ことも珍しくなかった。そのため、カザフ族は「独立心が旺盛で、自由であることを誇りとする」気質が強い。

両民族の言語は比較的近く、ともにチュルク諸語（テュルク諸語）に属す。しかし、伝統的生活形態などにはかなりの違いがある。「流浪」を劣ったものとみなすのは、基本的に農耕民族の発想だ。

住民が古くから遊牧生活を行ってきた土地は、「そもそも農業が難しかったからこそ、遊牧が主流だった」と考えてよい。農業技術の進歩にともない定住が可能になるケースも多いが、「安直に農業を導入した」ことで、広域にわたり砂漠化したなどの失敗例もある。

定住化は当局にとって、行政管理がしやすくなるなどの利点がある。住民にとっては民生、医療、教育、電力利用の向上などの恩恵がある。一方で生活様式が激変するために、伝統的なコミュニティが崩壊する可能性があり、精神的に苦しむ人も出る。（編集担当：如月隼人）[サーチナ] 2011 年 11 月 17 日

http://news.searchina.ne.jp/disp.cgi?y=2011&d=1117&f=national_1117_039.shtml より

南アジア

1121 より

常にブータンの友人 ブータン王国国王陛下

国賓として来日されているブータン王国国王ジグメ・ケサル・ナムギャル・ワンチュク陛下と同国王妃ジツェン・ベマ・ワンチュク陛下を歓迎する歓迎会が 17 日、衆議院本会議場で催され、衆参両院議長、野田佳彦総理ら閣僚、衆参の国会議員らを前に、ワンチュク国王陛下は「日本は常にブータンの友人であり続ける」と語りかけた。

また、「ブータンは国連安全保障理事会の（常任理事国）議席拡大の必要性だけでなく、日本がその中で指導的な役割を果たさなければならないと確信している」と話され、日本の国連安保理常任理事国入りについても支持する考えを示された。（以下略）

（編集担当：福角忠夫）

[サーチナ] 2011 年 11 月 17 日

<http://news.searchina.ne.jp/disp.cgi?y=2011&d=1117&f=politics>

1117_019.shtml より

インドの人口、12 億 4,150 万人に：10 年後 14 億人で世界首位に
国連人口基金（UNFPA）は 26 日、2011 年版「世界人口白書」を発表した。白書では 10 月 31 日に世界人口が 70 億人に達すると推計されている。1999 年の 60 億人から 12 年間で 10 億人増加することになる。11 年の推定世界総人口は 69 億 7,400 万人。内訳は、先進工業地域 12 億 4,040 万人、開発途上地域 57 億 3,340 万人、後発開発途上国 8 億 5,110 万人。国別トップは中国の 13 億 4,760 万人。2 位はインド 12 億 4,150 万人、3 位米国 3 億 1,310 万人、4 位インドネシア 2 億 4,230 万人、5 位ブラジル 1 億 9,670 万人。日本は 1 億 2,650 万人で、昨年と同じ 10 位だった。

世界総人口は 50 年までに 93 億人、2100 年までに 100 億人に達する見通し。特に出生率の高い国々で出生率がわずかでも上がれば、50 年に 106 億人、2100 年に 150 億人に達する可能性もある。インドは 21 年に人口 14 億人に達し、13 億 9 千万人と推計される中国を追い越して、世界で最も人口が多い国となると推計される。中位推計に基づけば、その後、中国の人口は 2050 年に約 13 億人に減少し、インドでは 2060 年代はじめまで増加が続いて約 17 億人に達した後、下降線をたどると予想されている。（11 年 10 月 26 日、UNFPA の発表などから）[インド新聞] 2011 年 10 月 28 日
<http://indonews.jp/2011/10/1241501014.html> より

広がる幸せ願う断食 インド

インドでは、夫の長寿を願って妻が断食を行う伝統儀式がある。「カルパチョート」と呼ばれるもので、毎年秋に行われる。今年は 10 月 15 日だった。

この日、妻は日の出前から月が出るまで一滴の水さえ口にしない。月が出たら断食が終わるが、食事前は、月に向かって水を手向け、祈りをささげなければならない。妻は手に植物染料ヘナで、幸運を招くとされる「メヘンディ」を描いてもらい、赤やピンク色の伝統衣装サリーやアクセサリーをつけて着飾る。地域によっては、近所の女性たちが集まって神話を読み、カルパチョートの意味を胸に刻みながら、改めて夫の長寿を願うそうだ。

カルパチョートはもともインド北部パンジャブ州やその周辺の州で、ヒンズー教の既婚女性によって行われてきた。ところが、近年は全国的に独身の若い女性や、ヒンズー教徒以外のイスラム教徒やキリスト教徒らの間でも断食する風景がみられるようになったという。

きっかけは、1995 年に一世を風（ふう）靡（び）したヒンディー映画「Dilwale Dulhaniya Le Jayenge」（邦題「花嫁は僕の胸に」）、インドを代表する女優カジョールと俳優シャー・ルク・カーンの共演で、ロマンチック映画の代表作に挙げられる作品だ。

物語は家族の反対にあいながらもお互いへの思いを貫く男女が主人公。カジョール演じる女性が、好きになった男性（カーン）を思って断食を行う。すると、彼も彼女のことを思って断食していたことがわかる。このシーンが全国の女性のハートをわしづかみにし、

東アジアサミット開幕=米口初参加、海洋問題など議論

【ヌサドゥア（インドネシア・バリ島）時事】東南アジア諸国連合（ASEAN）10 カ国と日本、中国、韓国、ニュージーラ

以来、カルパチョートが独身女性やヒンズー教徒以外の女性に広がった。（以下略）（ニューデリー 田北真樹子）[msn 産経] 2011 年 11 月 20 日

<http://sankei.jp.msn.com/world/news/111120/asi11112012010004-n1.htm> より

亡命チベット人 54 人拘束 ネパール

ネパール警察当局は 1 日、首都カトマンズに隣接するラリトプル地区で同日、中国政府に抗議するデモを実施し、交通を妨げたとして亡命チベット人 54 人を拘束した。

調べによると、亡命チベット人らは、中国政府による弾圧に抗議して、四川省アバ・チベット族チャン族自治州などで相次いで自殺した僧侶らを追悼しようとデモを行い、「チベットの自由」などを叫んで、道路をふさいだため、警察に拘束された。

ネパール政府は、主要援助国である中国寄りの外交姿勢に転じており、亡命チベット人の中国に対する抗議行動などには厳格に対処している。（共同）[msn 産経] 2011 年 11 月 1 日

<http://sankei.jp.msn.com/world/news/111101/chn11110121140005-n1.htm> より

チベット僧抗議の焼身 11 人「他に方法がない」

中国四川省西部のチベット族居住地域で今年 3 月以来、チベット仏教の僧侶らの焼身自殺が相次ぐ。

11 人が自殺を図り、少なくとも 6 人が死亡したとされる。中国当局による統制強化に対する命を賭した抗議と見られる。35 歳の尼僧が今月 3 日に街中で自殺した同省甘孜かんしチベット族自治州道孚どうふは重苦しい雰囲気支配していた。

英国のチベット族支援団体「フリー・チベット」によると、尼僧は自殺直前、信仰の自由とインド亡命中のチベット仏教最高指導者ダライ・ラマ 14 世の帰還を訴えたという。

記者が 10 日、同州の州都・康定から車で約 4 時間の山岳地帯にある道孚に到着すると、約 20 人の当局者らが待ち構えていた。ホテルに連行され、「尼僧の焼身自殺は事実だが、既に全てが正常化している」との説明を受けた。当局者を説得し、尼僧の葬儀が行われたチベット仏教寺院に当局者の車でいった。この寺は観光名所だが、周囲に人気はほとんどない。寺の門は閉ざされていた。

相次ぐ焼身自殺は、中国チベット自治区ラサを発端とした 2008 年 3 月のチベット暴動 3 年を機に起きた。同支援団体によると、甘孜チベット族自治州で 3 人、アバチベット族・チャン族自治州アバで 8 人が自殺を図った。このうち、死者は少なくとも 6 人だが、残る 5 人のうち 4 人は「行方不明」という。

チベット族地域のある場所で、寺を訪問した。中年の僧侶は「焼身自殺は当局への抗議。我々には他に抵抗を示す方法がない」と憤りつつ語った。治安当局は、寺院を未明に搜索し、僧侶を多数連行するなど、統制強化に乗り出しているという。[読売新聞] 2011 年 11 月 16 日

<http://www.yomiuri.co.jp/world/news/20111116-OYT1T00289.htm> より

東南アジア

インドなど 6 カ国に加え、今年から参加する米、ロシアの首脳らによる東アジアサミット（EAS）が 19 日、インドネシア・バリ島で開幕した。会議では中国と ASEAN の一部加盟国が領有権

を争う南シナ海などの海洋安全保障問題が主要議題となる。

野田佳彦首相やオバマ米大統領、中国の温家宝首相らが出席。EASは米、ロシアの加入により、政治、安全保障に重点を置いた会議になる。議長声明のほか、交通や情報網の整備を目指すASEAN域内の連結性に関する首脳宣言などが採択される見通し。

海洋安全保障をめぐり、17日のASEAN首脳会議は既存の「ASEAN海洋フォーラム」を拡大し、EAS各国も参加できるよう「関心を持って留意する」とした。EASでは、こうした枠組みについても議論が交わされるとみられる。(2011/11/19-13:26) [時事通信] 2011 年 11 月 19 日 http://www.jiji.com/jc/c?g=pol_30&k=2011111900054 より

ASEAN: ミャンマー、議長国就任へ 制裁解除の動き加速

【ヌサドゥア(インドネシア・バリ島) 西尾英之、佐藤賢二郎】インドネシアのバリ島で15日開かれた東南アジア諸国連合(ASEAN、10カ国)外相会議は、2014年のミャンマーのASEAN議長国への初就任の是非を協議し、全ての加盟国が就任を認めることで合意した。17日の首脳会議で最終判断される。

議長国はその年の東アジアサミットのホスト国にもなっており、サミット参加国の米国などもミャンマーへの経済制裁の解除に向けた動きを加速させそう。ただ、民主化への取り組みが後退したり、新たな人権弾圧が明らかになった場合、議長国就任が正式決定されても取り消しとなる可能性はある。(中略)

ASEAN議長国で毎年開かれる東アジアサミットには、日本、中国のほか、今年から米国とロシアの首脳も正式参加となる。特に米大統領のミャンマー訪問には、91年から段階的に強化してきた経済制裁の解除が必要で、その場合、ミャンマーは国際社会への完全復帰を果たす。[毎日新聞] 2011 年 11 月 16 日 <http://mainichi.jp/select/world/news/20111116ddm001030027000c.html> より

インドネシア..就学前 読み書き・聖典暗唱

世界一のイスラム教徒人口を抱えるインドネシアで、聖典コーランの読み方を教える、未就学児向けの塾が人気を集めている。コーラン暗唱に不可欠なアラビア文字と、インドネシア語で用いられるアルファベットの読み書きを同時に学べ、小学校入学までに「アル・コーラン(聖典)もコーラン(インドネシア語で「新

モンゴル全土に置き薬 来年から、国家事業で実施 富山

富山伝統の置き薬が、中央アジアのモンゴルで国を挙げた事業になる。同国では、病院と離れた場所で暮らす遊牧民への医療サービスが課題だが、NGOなどによる置き薬事業の効果が認められた。

「来年からはモンゴル政府が国の事業として実施し、全土に置き薬を広げたい。10月中旬、富山県庁を訪れたモンゴル国立伝統医療科学技術産業連盟教育研修所長のベグズスレン・ダグワツェレン氏は、県幹部にこう報告した。

モンゴルで置き薬事業が始まったのは2004年。日本財団(東京)から助成を受けた現地のNGO「ワンセンブルウ・モンゴリア」が、主に遊牧民を対象に進めてきた。実施地域は2万世帯約10万人。

置き薬には、体温計や下痢止め、解熱剤のほか、その地方で多い

聞)も読めるようになる」を売り文句にしている。

ジャカルタ中心部の塾「サイド・ナウム」には、約70人の子どもが通う。子どもたちは、アラビア文字一つの発音を覚えながら、アルファベットで対応する発音のスペルや、インドネシア語の日常単語も学習。たとえば、アラビア文字の「ジャ」を習えば、「ジャカルタの“ja”」も同時に覚えるといった具合だ。

日本と同様、小学校入学はおおむね6歳の時。それまでには、アラビア文字のつづりと発音の対応がわかるだけでなく、インドネシア語の簡単な単語も書けるようになる。最終的には、コーランの中から10章を読み、13節を暗唱すること、またインドネシア語で短い文章を読み書きできるようになることを目指す。

インドネシア宗教省によると、こうした塾は2008年度、認可・無認可を合わせて約18万軒。通う子どもの数は約740万人に上る。宗教熱の高まりに加え、国民の所得が向上し、早期教育への熱も高まっている事情から、増加傾向にあるという。

サイド・ナウムのイスティアダ塾長(59)は、「2言語の読み書きを学ぶ仕組みは、教育熱心な親たちから支持されている。教えるなら、より若い時の方がよい」とメリットを話している。(ジャカルタ 梁田真樹子) [読売新聞] 2011 年 11 月 4 日

<http://www.yomiuri.co.jp/kyoiku/jijou/sekai/20111104-OYT8T00351.htm> より

カンボジアも大洪水、150万人が支援待つ

タイの隣国、カンボジアも大洪水に襲われ、住宅や水田が広範囲に水没するなど深刻な状況になっている。国際支援のNPO法人「日本国際ボランティアセンター」(JVC、東京都台東区)は、米の配布など住民への緊急支援を行ったほか、種もみや野菜の種の配布を検討しており、募金を呼び掛けている。

カンボジアは先月末の政府発表で、約150万人が家屋、田畑の浸水被害を受け、247人が死亡。約23万ヘクタールの水田が収穫を見込めず、さらに40万ヘクタールで水没が続いている。種もみ不足による来年の米の作付けができない懸念も出てきた。道路は3千キロ以上がダメージを受けているという。(中略)

問い合わせは、JVCカンボジア事業担当電話03(3834)2388。寄付は各種の方法が可能で詳細はホームページ(www.ngo-jvc.net)に。[神奈川新聞] 2011 年 11 月 7 日 <http://news.kanaloco.jp/localnews/article/1111070027/> より

東アジア

病気に応じて選んだモンゴルの伝統医薬品が入っている。地方病院の医師や保健師が「売薬さん」として定期的に代金の回収や薬の補充をする。

来年からは、この売薬さんの研修のみを、NGOがモンゴル政府から委託を受けて実施。薬代や箱代、輸送費など事業にかかわる費用は国が負担する。

ベグズスレン氏によると、遊牧民の中には、病院から100キロ以上離れて暮らす人もいる。病院との距離が遠く、病状が悪化したリ、病院に行けずに慢性化したりする傾向があったが、置き薬の普及で、医師の往診依頼が半減した地域もあるという。

課題は、使った薬の代金を後で支払う「先用後利」のシステム。遊牧民は居住場所を移すため、代金回収が懸念されたが、200人超の売薬さんのネットワークによる口コミで異動先を把握、回収率

は 9 割を超えるようになったという。

富山の置き薬システムは、モンゴルだけでなく、タイやミャンマーでも普及に向けた取り組みが続いている。ベグズスレン氏は「置き薬は初期治療に効果を発揮している。その地域の伝統医療の発展にも役立っている面がある」と評価していた。(天野彰人) [朝日新聞] 2011 年 11 月 3 日

<http://www.asahi.com/health/news/OSK201111020126.html> より

中国モンゴル自治区でまた遊牧民がトラックにひかれ死亡

【北京 24 日ロイター時事】ニューヨークに本部を置く人権擁護団体、南部モンゴル人権情報センターが 24 日、発表したところによると、中国モンゴル自治区南西部のオールドス市近くで、牧草地を荒らすトラックへの抗議活動をしていたモンゴル族の遊牧民 1 人がトラックにひかれて死亡した。

同自治区では今年 5 月にも遊牧民がトラックにひかれて死亡。このときはモンゴル民族が放牧地や遊牧民の権利の保護強化などを求めて抗議活動を行った。

同センターによると、今回トラックにひかれたのは石油や天然ガスを運ぶトラックで放牧地が荒らされたり、家畜が殺されたりしていることに抗議するグループのメンバーだったゾリグトさん。輸送会社と遊牧民とが対立する中で、ゾリグトさんらはこれまで、会社側から何度か暴力を振るわれて入院したこともあるという。

同センターは、ゾリグトさんは放牧地を守ろうとしてトラックにひかれて殺された、としている。

一方で地方政府は 22 日、ゾリグトさんはトラックを追いかけたときにひかれてしまい、病院に運ばれたが死亡したとし、全ては事故だったとの説明をサイトに掲載した。トラックの運転手は拘束されたという。地方政府はその上で、「真意を隠した一部の人は、この事故を民族問題あるいは石油・天然ガス開発をめぐる紛争だと解釈している」と指摘した。

モンゴル自治区の人口は 2400 万人で、このうちモンゴル族の比率は 20% 弱。モンゴル族は、自分たちの放牧地が鉱業と砂漠化で破壊されていると訴えている。[時事通信] 2011 年 10 月 25 日

<http://www.jiji.com/jc/rt?k=2011102500295r> より

台湾...先住民語 消滅の危機

「テマーナ」(キャベツ)「パーウン」(カボチャ)「ウーシグ」(トウガラシ)。先住民のセデック族子弟ばかり 84 人が通う台湾中部南投県仁愛郷の合作国民小学校。付属幼稚園の園児 13 人がヘイサ・パサウ先生(38)に合わせて、セデック語の発音を練習する。

時折「日本語」も顔をのぞかせる。日本の植民統治時代に、日本語がそのまま吸収された例が多々あるためだ。例えば、ネギが「ネギ」、ナシは「ナシ」だ。「子どもたちにとってセデック語は、英語、日本語同様に『外国語』でしかない」と、ヘイサ先生は言う。

仁愛郷でセデック語をはじめとする先住民語教育を研究するキリスト教会牧師、クム・タバスさん(48)によると、戦後、国民党政権が台湾全土の学校で使用言語を中国語に限定する政策を実施した結果、先住民語が急速に衰退した。特に 1971~87 年に生まれた先住民の多くは、自民族語が話せない「失語」状態にあるという。

これに歯止めをかけようと、台湾当局が先住民教育に各民族の言

語学習を取り入れたのは、2001 年 9 月から。14 民族 38 種類の言語があり、5 万人の子どもがそれぞれ週 1 回 50 分間の授業を受けている。

しかし、悩みは深い。学校で学んでも、家庭で話すのは中国語。クムさんは「社会全体が連携して実践の場を作らなければ、定着しない。多くの先住民語は近く消滅する」と指摘する。

打つ手がなくまま、「いづれなくなるにしても、民族特有の言語に触れることで、民族としての自尊心を養うことができる」(ヘイサ先生)との信念だけが、先住民語教育の現場を支えている。(台北 源一秀)

[読売新聞] 2011 年 11 月 17 日

<http://www.yomiuri.co.jp/kyoiku/jijou/sekai/2011117-OYT8T00237.htm> より

台湾総統選まで 2 カ月 馬・蔡両氏の支持率伯仲 対中「政治対話」が災い

【台北 = 吉村剛史】来年 1 月 14 日の台湾総統選まで残り 2 カ月。当初、再選を狙う与党・中国国民党主席の馬英九総統がリードを広げつつあったが、中国との政治対話に言及して以降は伸び悩み、政権奪還を目指す最大野党・民主進歩党(民進党)の蔡英文主席との支持率は数ポイント差と伯仲している。国民党と協力関係にあった野党、親民党の宋楚瑜(そう・そゆ)主席の出馬表明という“変数”も加わり、予断を許さない展開だ。

「2 カ月後の予測は不可能 - 」。台湾メディアの世論調査・分析の担当者らはこう口をそろえる。11 月に入って公表された台湾各紙やテレビ局の調査によると、馬氏と蔡氏の支持率の差は 5 ポイント以内で、「誤差の範囲」と指摘されている。(以下略)

[msn 産経] 2011 年 11 月 16 日

<http://sankei.jp.msn.com/world/news/111116/chn1111609280001-n1.htm> より

ヒマラヤ氷河、年 8 メートル後退 中国、温暖化報告書

中国の国家気象局や科学技術省などは、ヒマラヤ山脈の氷河が毎年平均約 7・8 メートル後退しているなどとした地球温暖化に関する「第 2 次気候変動国家評価報告」をまとめた。17 日付の中国紙、新京報が報じた。

報告によると、チベット高原にあるヒマラヤ山脈のナムナニ氷河は、1976~2006 年に毎年平均約 5 メートル後退。特に 04~06 年には毎年平均約 7・8 メートル後退し、後退のスピードが加速する傾向にあるという。

また、中国の陸地表面の平均温度は 1951~2009 年に 1・38 度上昇したことも分かった。(共同)

[msn 産経] 2011 年 11 月 18 日

<http://sankei.jp.msn.com/world/news/111118/chn1111800430000-n1.htm> より

伏木高でロシア語授業県立高 7 校で中国語も

語学

全国の高校で英語以外の外国語の授業を行う高校が増える中、本県では地理的条件を反映して、中国、韓国、ロシアなど環日本海諸国の言語を教えている学校が目立つ。数は多くないが、全国的にも早い時期から導入しているのが特徴だ。

文部科学省によると、英語以外の外国語の授業を開設している高

校は増加傾向にあり、1993年の454校から2009年には2027校に上った。中でも中国語は831校と最も多く、93年の154校から急増した。

一方、県内では県立高校48校のうち、全日制、定時制の8校で英語以外の外国語授業を実施。中国語7校、韓国語3校に加え、全国でも36校(09年現在)しかないロシア語が2校ある。

開始時期も早く、小杉高、南砺福光高はともに95年から中国語を導入。新湊高は96年、国際コース開設と同時に韓国語を導入した。環日本海交流が盛んな土地柄、「国際的に活躍できる人材を育てたい」との期待がのぞく。

特に、貿易拠点の伏木富山港に近い伏木高(高岡市)は、93年のロシアの高校との交流開始を前にロシア語を授業に取り入れた。05年に普通科を廃止して「国際交流科」を設置し、全生徒が中国、韓国、ロシア語のどれか一つを第2外国語として選択する。

全員が2年次に米中韓露の姉妹校に語学留学し、ホームステイするなど国際交流活動も盛んだ。上田為久教頭は「過去に、ロシアの大学に進学した生徒もいる。海外交流を通して、生徒たちも異文化

体験を深められる」と手応えを語る。[読売新聞] 2011年11月17日

http://hokuriku.yomiuri.co.jp/hoksub2/kyouiku/ho_s2_1111701.htm より

「アイヌ民族党」来年1月結成...名称決定

アイヌ民族初の政治団体の結成を目指して、10月末に発足した準備会(代表=萱野志朗・二風谷アイヌ資料館館長)が20日、札幌市内で開かれ、団体の名称を「アイヌ民族党」とし、来年1月21日に結成大会を開くことを決めた。

この日の準備会には、萱野代表ら6人が出席。基本政策として「アイヌ民族の権利回復と教育・福祉の充実」「多文化・多民族共生社会の実現」「自然との共生を基盤とする持続可能な社会の実現」の三つを掲げることも決定した。また、結成大会には、海外の先住民族の政治団体に来賓としての参加を呼びかけるという。[読売新聞] 2011年11月21日

<http://www.yomiuri.co.jp/politics/news/20111121-OYT1T00180.htm> より

動向その他

インド、ビザ要件再変更 - 観光促進委、さらなる緩和めざす

2011年11月1日(火)

日本旅行業協会(JATA)インド観光促進委員会によると、インドの観光ビザ申請について、10月1日から要項が変更され追加書類が必要となっていたが、10月17日申請分から変更が元に戻されたという。同委員会ではインド大使宛てに、委員長のジャルパック代表取締役社長の西誠氏の名前で要項を元に戻すよう求めるレターを发出しており、西氏は「当委員会の存在意義があったのでは」と評価を示した。

今後はさらなる要件緩和に向けて働きかけていく考え。11月1日に開催した第5回会合で方針を固めた。

インド政府観光局広報担当の平干佳氏によると、10月1日にインドビザ申請センター(JOC)のウェブサイトに、観光ビザ申請の際

- (1) 予約済航空券(Eチケットのコピー)または英文予約証明書オリジナル、
- (2) ホテルパウチャーまたは英文ホテル予約確認書のオリジナル、もしくは知人訪問の場合は知人からの英文招聘状オリジナルと旅券のコピー、
- (3) 学生、無職、主婦の場合は本人名義で20万円以上の残高があるという英文での残高証明書、が追加必要書類として発表された。

平氏によると、なかでも(3)が問題で、急な変更だったこともあり学生や旅行会社などさまざまな問い合わせが相次ぎ、なかでも学生の場合、ビザが発給されなかったため、インドからネパールに振り替えたケースもあったという。(以下略)

トラベルビジョン 公式サイト

<http://www.travelvision.jp/news/detail.php?id=50988>

「中国、ロシアの企業は著しく清潔度が低い」 海外での贈賄調査 日本は4位

2011.11.2 14:43 [中国]

世界各国の汚職を監視している非政府組織(NGO)トランスペアレンシー・インターナショナルは2日、2011年版「贈賄指数」

を発表した。世界の主要28カ国・地域の企業が海外進出などの際、相手国の政府高官らにどれだけ賄賂を払っているかを数値化したもので、日本企業の「清潔度」は4位。前回08年版の5位から一つ順位を上げた。

1位はオランダとスイスで、ベルギーが3位。27位が中国で、最下位の28位はロシアだった。

世界の3千以上の企業に対し、どの国の企業が賄賂を払っているかを質問した。中国とロシアは世界経済における重要性が増しているとした上で、両国の企業は「他国に比べ、著しく(清潔度が)低いと見なされる」と指摘した。

一方、日本など清潔度が上位の企業についても「改善の余地がある」と強調した。(共同)

<http://sankei.jp.msn.com/world/news/111102/chn11110214490004-n1.html>

トランスペアレンシー・インターナショナル

http://www.ti-j.org/index_e.html

外国人1万人に無料航空券...観光庁11億円予算

(2011年10月11日12時01分 読売新聞)

観光庁は、東日本大震災後に激減している外国人観光客の回復を狙い、2012年度に全世界から、旅費無料で1万人の一般観光客を日本に招待する方針を固めた。

募集は主にインターネットを通じて行い、応募者の旅行計画などが審査に合格すれば、日本への往復航空券を提供する。

こうして来日する旅行者には、日本滞在中にインターネットで世界へ情報発信してもらう方針だ。日本国内の滞在が安全・安心であることを口コミで世界的に広げる効果を見込んでいる。旅行者にはこのほか、震災後の日本旅行についてアンケート調査をしたり、新たな日本旅行のモデルとなるような旅行プランを提案してもらったりする。事業費として、観光庁は12年度予算の概算要求に11億円を盛り込んだ。

震災後、東京電力福島第一原子力発電所の事故もあり、海外の旅行者が日本を敬遠する状況が続いている。

来日外国人数は、4月に前年同月比62.5%減まで落ち込んだ後、8月になっても同31.9%減の54万6800人にとどまった。その前の2010年には、前年比26.8%増の約861万人で過去最高を更新していた。政府は将来的に来日外国人数を3000万人に引き上げる目標を掲げている。

中国インディペンデント映画祭 2011

公式サイトより抜粋

12月3日(土)より、東京のポレポレ東中野にて中国インディペンデント映画祭 2011 が開催されます。中国インディペンデント映画祭は2008年8月に第1回を、2009年12月に第2回を開催し、これが第3回となります。中国の成長に合わせるかのように、映画祭も回を追うごとに進化してきました。今回は作品数も最多の10本、そしてすべての作品の監督がゲストとして参加する予定です。中国でのインディペンデント映画を取り巻く状況も少しずつ変化を見せており、これまでのような完全に自己資金で製作するものから、ある程度の出資を受けて製作される作品へと変わってきています。それも、海

外のファンドばかりでなく、中国国内からも資金が集まるようになってきました。とはいえインディペンデント映画をとりまく中国国内の環境は依然として厳しく、上映する機会が非常に少ないうえ、特に昨年から今年にかけては政府が民間の映画祭を中止させるなど、圧力が高まっています。しかし、こうしたインディペンデント映画だからこそ、激動する現代中国社会で生きている人々の不安感や、庶民の強さがリアルに描かれています。特に今回は、地方政府のトップに密着取材した『書記』や、経済発展のための犠牲を強いられる村人を撮った『天から落ちてきた!』、社会の下層と呼ばれる人々のたくましさを描いた『占い師』など、今の中国を象徴するような人々を撮った優れたドキュメンタリーがあつまっています。また、中国初のインディペンデント長編アニメーション『ピアシング』など、話題作も多数登場。商業映画からは知ることのできない、素顔の中国をうかがうことができます。

【期間】2011年12月3日(土)～16日(金)

【会場】ポレポレ東中野 (<http://www.mmjp.or.jp/pole2/>)

【公式サイト】<http://cifft.net/>

【パンチャラマ兄弟が愛川町立半原小学校ふれあいまつりに参加】

音楽の授業にゲスト、体育館で全校児童にパンスリ演奏披露、ワークショップで子どもに演奏指導 児童生徒、父兄、老人会、教職員 500人がアジア(ネパール)の音色に感動



11月12日午前中の4次限目と5次限目。4年生の音楽授業に教室の後ろからそっと訪問。腰にパンスリ(横笛)を2本忍ばせたパンチャラマさんが、児童のリコーダー演奏に背後から飛び入り参加。児童をびっくりさせ、即席の演奏会が始まった。即興の演奏に合奏。この合奏は、500人の生徒、父兄、教職員、地域の老人会の皆さんが集まった体育館で披露することになった。パンチャラマそしてタブラのサラバンラマとスタッフ、愛川サライの仲間福島達夫、浅見摩紀らは午前9時に小学校に到着。PAを準備、最高の音響で最高峰の演奏を披露し、児童以上に教職員、老人会の皆さんを感動させた。そして感動の合奏。演奏の間ずーと、体育館の聴衆全員が身を乗り出して二人の演奏に聞き入っていました。ふれあい祭は、4階建ての校舎の全教室を使用して、父兄や地域の団体が飲み物、食べ物を用意したり、朗読をしたり、と学校と地域が交流するイベント。愛川サライは音楽教室をワークショップ会場として利用し、二人と音楽交流を行なった。

愛川サライは今年、町民活動応援事業の一環として8月の音楽フェスティバル、勤労祭、11月の中津川モンゴルフェスティバル、半原小ふれあい祭と4事業に取り組み、1300人以上の町民、児童らが参加、アジアの時代にふさわしい異文化交流、日本にかかわり深いアジアの理解促進に取り組んだ。年度内は来年二月、中津小、田代小でのアヨシ・バトエルデネさん(モンゴル国)の馬頭琴鑑賞教室を予定している。

発行：特定非営利活動法人ユーラシアンクラブ 発行人：大野 遼
住所：〒103-0022 東京都中央区日本橋室町1-11-5 TEL：03-5376-9343
支部愛川サライ〒243-0303 神奈川県愛甲郡愛川町中津6314-1
TEL/FAX：046-285-4895 E-MAIL：paf02266@nifty.ne.jp
郵便振替：00190-7-87777 ユーラシアンクラブ お振り込の場合：ゆうちょ銀行0一九店 当座預金 0087777 ユーラシアンクラブ サポート会費、ご寄付はこちらへ。会費は年間一口6,000円、一口以上のご協力をお願い申し上げます。

<http://eurasianclub.cocolog-nifty.com/>

2011 1201 Non Profit Organization Eurasian Club

編集後記：もっと早く、少しでも多くの被災者に、必要としている方に聴いていただきたいと願って努力してきました。今年8月12日、愛川町でチャリティコンサートに参加してくれたミュージシャンの演奏と被災者に聴いてもらいたいと作曲された「2011年3月11日絆」である。何とかしたい。地域拠点型の活動に切り替えて愛川町と日本橋での活動は、まだまだ先が見えない状況である。とはいえ一人ひとりと仲間が増えてきた。地域が変わり日本が変わる。そしてアジアが、世界が大きな次の時代に移行できるようにささやかな活動を続ける考えです。今後も力を貸してください。「メディア ユーラシア」に対応した紙面づくりが必要になりました。(お)